

協働事業相互評価書

事業名 企業×NPO×学校×行政パートナーシップミーティング 2025 in 逗子

～先ずは地元から～

団体名 逗子文化プラザ市民交流センター・コンソーシアム

(代表構成員 株式会社パブリックサービス)

協働部署名 神奈川県政策局政策部NPO協働推進課

評価実施日 令和7年2月28日

1 協働事業の成果

- ・定員（50名）を超える集客があり、参加者の属性が企業、学校、NPOなど多様でした
- ・マッチングタイムでは、事務局でグループ分けしたメンバーでテーブルを囲み、1回目のマッチングタイムを行い、ファシリテーターが、マッチングがスムースに行われるよう適切な促しや誘導を行いました。1回目のマッチングタイム終了後は、参加者の団体名・氏名を読み上げ起立いただくことで団体名・氏名と顔を一致させるようにし、マッチングを促しました。
- ・その結果、参加者がそれぞれ連携したい相手と名刺交換、情報交換を行い、積極的に交流する姿が見られ、つながり、連携が生まれていました。
- ・その他、会場の後方にて「スズカク農園」の規格外野菜や「CoCoLoの会」の関連商品、「逗子竹活」の竹細工等関連商品の販売も行われ、販売の場でも情報交換等、交流が見られ、つながり、連携が生まれていました。

2 協働事業における協議の状況

- ・複数回にわたる対面やオンラインによる打ち合わせや電話・メールによる連絡により、両者の役割分担が明確になり、進捗状況等について必要な情報共有を行いながら進めることができた。その結果滞りなく事業が実施できました。

3 協働事業における役割分担

- ・神奈川県NPO協働推進課には、イベントの事前広報をはじめ、当日の設営・撤収の補助、および受付業務等をお手伝いいただきました。
- ・当初計画した役割分担により、それぞれが機能を発揮し、適正に事業を実施することができました。

4 その他

- ・当日の飛び入り参加も多く、企業15名、NPO等26名、教育機関4名、行政1名、個人10名、計56名の参加があり、物販も行われ、賑やかで活気のあるミーティングになりました。